

くらしの
Be careful!
シグナル

夕暮れ時には危険がいっぱい

市民安心課 交通防犯係 ☎ 36-7144

秋の全国交通安全運動

交通事故の犠牲者となる割合が高い子どもや高齢者に、登下校時の交通安全や外出時の交通安全を呼び掛けます。また、日没時間が早まる時期に合わせ、自発光式反射材の着用を推進し、夕暮れから夜間の交通事故を防止します。

9月21日(土)～30日(月)

秋の全国交通安全運動

【運動の重点】

●全国の重点

①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通安全防止

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

●島田市の重点

「歩行者の交通事故防止と

自発光式反射材の着用推進」

【歩行者の交通事故防止】

「見落としすな

右からの歩行者 左からの車」

平成24年中の県内で発生した交通事故の内、車と道路を横断する歩行者との死亡事故は29件。その内、車の進行方向に対し右から横断してくる歩行者の死亡事故は18件発生しました。左から横断してくる歩行者の死亡事故が11件であったことに比べ、右からの横断者の方が、犠牲者となる割合が高くなっています。また、運動能力・視力

などの身体能力の低下による、無理な横断や判断ミスが原因となる歩行中の高齢者の死亡事故は27件発生しています。



コミュニティバスでの啓発活動

※歩行者は、慣れた道でも油断せず、車が見えたら無理な横断をしないようにしましょう。また車の運転手は、右から横断してくる歩行者を見落とさないよう、細心の注意を払いましょう。

【自発光式反射材の着用推進】

「着けていますか?」 「反射材」



自発光式反射材

これから日没時間が早くなる時期を迎えます。そして、夕暮れ時や夜間の歩行時や自転車乗車時に

交通事故に遭う危険性が高まってきます。

※歩行者や自転車乗車者の存在をドライバーに気付いてもらうために、明るい服装や自発光式反射材を着用しましょう。また自発光式反射材は、犯罪から身を守る効果もあります。

「自宅に眠っている反射材は

ありませんか?」

これからの季節は、まさに反射材のシーズンです。以前に買った受け取ったりしたタスキやアイムバンドを持っている人は、身に着けましょう。

※自発光式反射材は、自ら電池で光るため、従来の反射材に比べて安全性が高くなっています。ホームセンターなどや、交通安全協会島田地区支部(島田警察署内 ☎ 35,7401)で購入できます。



いろいろな種類を用意

生活用品活用バンク

とき/毎週火曜日・木曜日 午前

9時～午後4時(祝日・プラザ

お休み/休館日を除く)

ところ/市民相談係(プラザおおり1階)

登録方法/電話または直接、市民

相談係まで(品物の色、形式などの聞き取り有り)

①譲ります

▽タンス(押入れ・洋服・整理)、パソコン用机、食器棚、布団乾燥機、生ゴミ処理機、ホットプレート、ベビー用品、制服、ギター、大正琴、健康器具、子ども用傘、旅行かばん、蛍光灯、ペット用ゲージ、米びつ、一輪車、キックボード、シルバーカー

②譲ってください

▽スチール製戸棚、事務用イス、長机、二段ベッド、窓用エアコン、電話機、制服、鉄棒、琴、ピアノ、剣道具、電球形蛍光灯、パイプハンガー、自転車、補助イス、キックボード

※8月26日現在の状況です。詳しくは、市ホームページの一覧表をご覧ください。

注意点

●譲りたい物は、自宅で保管

●値付け可(上限5000円)

●譲って欲しい人が運搬。

◎市民安心課市民相談係

☎ 36・7153